

## 研究課題名「初回 EVAR における内腸骨塞栓術の type II endoleak への影響」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2007 年 6 月から研究実施承認日までの間に、当院で腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術を受けた方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

本邦において腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術は、2007 年に承認され、現在では腹部大動脈瘤に対する標準治療の 1 つとなっています。本研究の目的はこの治療の予後および成績を明らかにすることです。本治療を行った全ての方の情報をカルテ上で後ろ向きに調査します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、血液検査結果、画像情報、留置したステントグラフトの種類、カルテ番号、追加処置 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 血管外科 飯井 克明

電話 052-744-2224、ファックス 052-744-2226